

浅田美重子氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

発達に課題のある3人の子の母親です。発達に課題のある子どもとその親を互いに支え合う親の会で10余年活動してきました。親の会の役員として、行政と懇談を重ね、要望活動をしていくなかで、直接市政に関わりたいという思いが高まり、4年前に立候補しました。無我夢中で1期を終えた今、子どもも大人も、すべての市民一人一人が大切にされるまち沼津を実現したいという思いで2期目を目指します。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

沼津市が、「移り住みたいまち」「こどもを産み育てたいまち」となるためには、「市民一人一人にとって住みよいまち、魅力あるまち、誇れるまちであること」がポイントです。行政が市民のニーズにきめ細かく対応し、行政と市民とが丸となって住みよい沼津を作っていくことが重要だと考えます。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。

可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

可能だと考えています。沼津駅鉄道高架事業を推進することで線路で分断された沼津市南北の一体化が進み、中心市街地の活性化により魅力あるまちが形成され、交流人口や定住人口が増加すると考えます。それに伴い、市税収入もアップし、市民サービスの向上に繋がり「魅力と活力のあるまち沼津」への好循環となっていくと考えます。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。

移住・定住策で何か、お考えはありますか。

可能だと考えます。合計特殊出生率の高い数値を出している市町と比較して沼津市の支援事業は決して遜色ありません。さらに妊娠出産から切れ目ない支援、一人一人に寄り添う、きめ細やかな子育て支援体制を整えます。静岡県は「移住したい県第1位」であり、さらに沼津市は首都圏から近く、海も山もあり温暖な気候と好環境です。交通や買い物、医療など日常生活の利便性を整えつつ、自信を持って全国にPRします。